



みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和 7 年 3 月 号
尼崎市立水堂小学校
尼崎市立水堂町 1 丁目 3 2 - 8
TEL (06) 6437-3804
<https://www.ama-net.ed.jp/school/E30/index.html>

せつもく

いよいよ今年度最後の月となりました。1 年間、教職員が一丸となって、様々な行事や授業に取り組んできました。その都度、保護者の皆様にはご協力いただきました。ありがとうございます。

さて、4 月の始業式に「成功」の反対言葉は「失敗」ではなく、「チャレンジしないこと」だと全校生に話しました。1 年間で失敗を恐れず、様々なことにチャレンジしてほしいという願いを込めました。担任をしている時、毎年、節目として 3 月に、「この 1 年でできるようになったことは何ですか？」という質問をし、子どもたちと 1 年の振り返りをしていました。子どもたちは様々な挑戦をして、成功やうまくいかなかった経験を積んで成長をしているということを実感していました。

学校は 4 月から新年度が始まるので、3 月が丁度、1 年間の節目となります。

さて、上の文章の中にある「節目」はどのような読み方をしますか？

「ふしめ」でしょうという方が多いかと思います。将棋棋士の藤井聡太さんは、公式戦通算 50 勝を達成したときに、「1 局 1 局指してきたのが節目（せつもく）の数字となりました」と述べました。節目と書いて「ふしめ」と読むことが多いと思いますが、「せつもく」と読むこともあるそうです。意味としては両方とも同じように区切りを表すのですが、違いとしては、「せつもく」の方がより細かい区切りを表すそうです。50 勝はすごいことだけど、藤井さんはきっと目指すべき大きな目標があり、そこに至る過程であると考え、あえて「せつもく」と言ったのだと思います。さて、子どもたちにとって、学校の 3 月は「ふしめ」なのでしょうか「せつもく」なのでしょうか。もちろん、子どもたちによって変わってくることだと思いますが、人生という大きな括りで考えると「せつもく」なのかなとも思います。いずれにせよ、区切りは終わりではなく、次のスタートになります。様々なチャレンジをして、「成功」や「成功しなかったこと」を区切りとして、新たなスタートをきり、成長していったほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、この 1 年間、本校の教育活動にご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございました。来年度も子どもたちの健やかな成長のため努力してまいりますので、今後とも本校教育活動にご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【3月 行事予定】



日	曜日	項 目
1	土	
2	日	
3	月	朝会（感謝の会） 計算検定（1回目）
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	計算検定（2回目） 2年校外学習（神戸須磨シーワールド）
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	

17	月	給食終了
18	火	卒業式リハーサル（1校時、2校時） 12時30分下校
19	水	卒業証書授与式（開場9時20分、開式10時） （在校生はお休み）
20	木	春分の日
21	金	12時30分下校
22	土	
23	日	
24	月	12時30分下校
25	火	修了式
26	水	春季休業日
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

4月の主な行事予定

始業式・着任式 4月7日（月） 入学式 4月8日（火） 離任式 4月10日（木）
（予定は変更になる場合があります。）



【昔遊びを教えてもらいました】

コミュニティスクールの活動の一環として、1年生は、地域のボランティアの方々に昔遊びを教えてもらいました。教えてもらった遊びは、こま、竹とんぼ、お手玉、めんこ、けん玉の5つです。どの子も夢中で遊んでいました。子どもたちから「楽しかった」「もっとやりたい」「もっと教えてほしい」の聲がたくさんありました。地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

